

あなたにとって最適な家選びの情報が知れる！



失敗しない 戸建て住宅の 選び方が とてもよくわかる本



目次

01

マイホーム購入には
数えきれないいろんな悩みが付き物

02

9割が知らない
失敗しない戸建て住宅選びについて

03

戸建て住宅でも買ってはいけない
物件を抑えよう

04

あなたと出会ったから知ってもらいたい
理想を叶える LFB 新築住宅

マイホーム購入には悩みが付き物

CASE 01

人生での大きな買い物

失敗しないかと不安じゃないですか？

CASE 02

情報を集めてみたけど

結局建売住宅・注文住宅どっちがいいんだろう？

CASE 03

実は、できるだけ安く

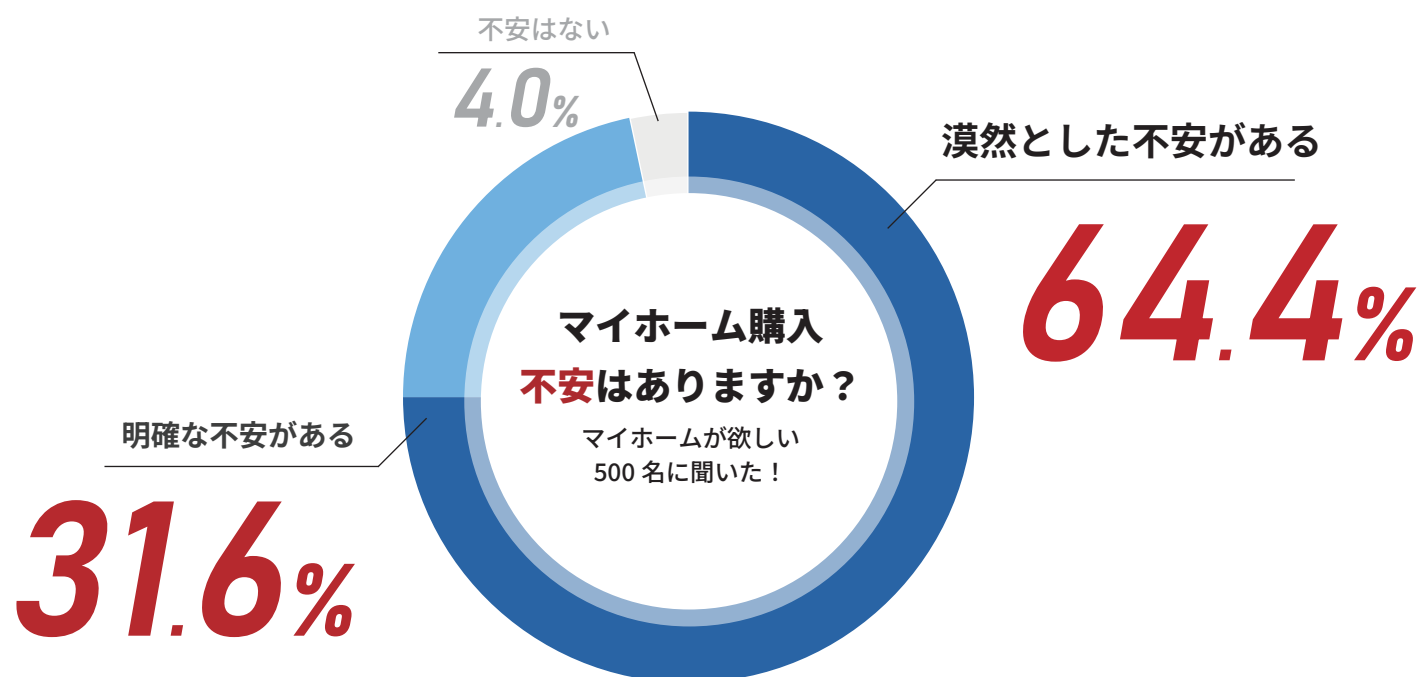
性能のいいマイホームを購入したいですよね？

＼ 実は、そのお悩み ／

あなただけではありません！

日頃の買い物とは違い、人生にも関わる大事な買い物。
そんな大きな買い物で不安を抱えている人の割合はどのくらいでしょう？

マイホームの悩みについて



CHECK

マイホームが欲しい 500 名に「マイホーム購入にあたり不安があるか」を聞いたところ、「**漠然とした不安がある**」「**ハッキリした不安がある**」と答えた人が 96.0%でした。ほとんどの人がマイホーム購入にあたり、多かれ少なかれ不安を感じているとわかります。漠然とした不安がある人とハッキリした不安がある人の違いは、マイホーム購入の検討がどこまで進んでいるのかによるのかもしれませんが。マイホーム購入を考え始めたばかりだと、わからないことが多く、不安も漠然としているでしょう。その為、**情報収集をする中で信頼できる業者や担当者を見つけておくことが成功するマイホーム購入に近づく近道になります。**

02 9割が知らない！ 失敗しない戸建て住宅選びについて

POINT 01

知られていない
住宅ローンと購入価格の裏側

POINT 02

建売住宅と注文住宅の違いを
知って最適な方を選ぼう！

POINT 03

周辺環境・通勤時間を知ろう！

POINT 04

設計や構造、間取りを知ろう！

POINT 05

ここだけの話、
建売住宅にも買ってはいけない
物件があるの知ってますか？

知られていない 住宅ローンと購入価格の裏側

よく見られる後悔ポイントのひとつに、「お金」の問題があります。例えば、**購入価格が予算オーバー**してしまい後悔している人の声を見てみましょう。

“

当初は 3000 万くらいの戸建てを探していましたが、私が現在住んでいる地域は戸建て、マンションともに 5000 万円代がザラで、物件を見過ぎで 5000 万円代の相場に慣れてしまったためか、つい安く見えてしまい物件も立地も気に入ったため、営業のゴリ押しもあり仮審査と契約まで済ませてしまいました。

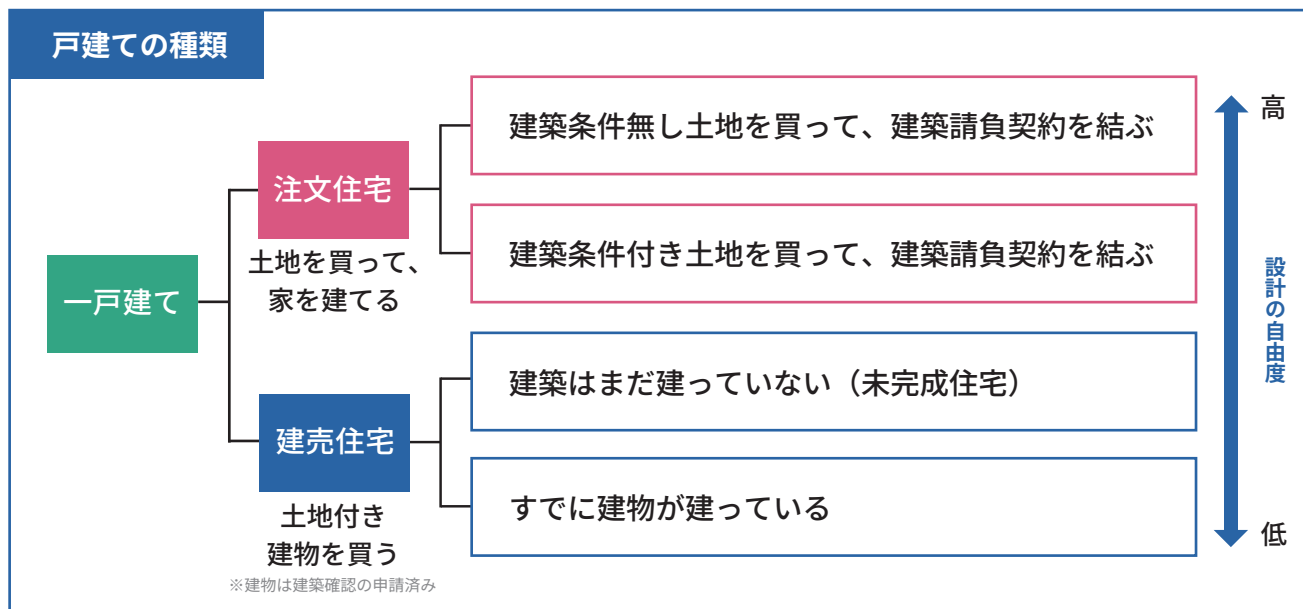
参考：Yahoo! 不動産「質問というか相談です。」

住宅ローンや購入価格に関しての後悔を避けるためには、まず購入前にしっかりとした計画を立てることが重要です。購入価格やローンの支払い額が予算をオーバーしてしまうことは、よくある失敗の一つですが、これを防ぐためには**次のポイントに注意**しましょう。

- ・返済計画を現実的に立てる
- ・諸費用を見落とさない
- ・物件価格だけに囚われない
- ・ライフプランと照らし合わせる

購入価格や住宅ローンの選択においては、短期的な視点ではなく、将来的な負担や生活の質を見据えて計画を立てることが大切です。しっかりとした資金計画を事前に立てることで、購入後に後悔するリスクを大きく減らすことができます。

建売住宅と注文住宅の違いを 知って最適な方を選ぼう！



建売住宅と住宅の特徴を抑えた上で、どちらがいいか検討しましょう。

建売住宅

自由度	ほとんどない
価格	抑えられる
かかる労力	少なくて済む
入居までの時間	短い

比較

注文住宅

自由度	高い
価格	高額になる傾向がある
かかる労力	多くかかる
入居までの時間	長い

周辺環境・通勤時間を知ろう！

マイホームの立地についても、購入して実際に住んだ後に後悔することが多いポイントです。立地については生活する上で毎日感じる部分ですので、かなりこだわって選ぶ方がほとんどです。それでも、実際に住んでみると想像していた生活とのギャップで「失敗した」と動揺する人が少なくありません。

“

初めは子育て環境も良いと聞き田舎ですが、主人の通勤も辛くないので決めてしまいましたが、その後いざその場所に住まなければいけないと思うと、とても嫌になってきました。

私自身、都会から出てきて田舎に住めるだろうか、小学校も小規模で通学路は坂だらけ... 決める前に見て、その部分に関しては目をつぶってしまいました。あの時、なぜもっと考えなかったのかと悔やまれます。

参考：Yahoo! 知恵袋「マイホーム購入で、後悔中の方いますか？」より

家の立地選びでは、周辺環境と通勤時間の重要性を見逃さないことが大切です。以下の点を確認しておくことで、後悔を防げます。

- ・ 現地の雰囲気を実際に確認する ・ 生活利便性を確認する
- ・ 通勤・通学時間をシミュレーションする

設計や構造、間取りを知ろう！

建物の設計や構造、間取りの問題もマイホーム購入後に後悔してしまうポイントだと、かなり多くの人が挙げています。毎日住む家だからこそこだわりたい間取りはもちろんのこと、断熱や遮音性など、全体の構造にかかわる項目など、不満に感じるポイントは多岐にわたります。

“

とにかく間取り、内装が気に入りません。(中略) 現在育休中の主婦なので日中この薄暗い家にいると家の嫌なところばかりに目がいき、なんであの時もっと強く家を建てることを止めなかったのか、なぜもっと勉強しなかったのか、もっと時間をかけなかったのか、話し合えなかったのか...後悔の気持ちで泣けてきます。

参考：Yahoo! 知恵袋「マイホーム購入に後悔しかない」より

設計や構造、間取りは、家の快適さや機能性に直結する重要な要素です。購入後に後悔しないためには、**以下のポイントを確認しましょう。**

- ・ 家族の生活動線を考慮した間取り
- ・ 断熱性・遮音性をチェック
- ・ 将来のライフステージを見据える
- ・ 耐震・耐久性を確認

建売住宅にも買ってはいけない 物件を押さえよう！

CASE 01

土地の境界が曖昧

住宅購入時には、土地の境界線にも注意を払いましょう。建売や分譲住宅の場合、販売前に境界標識を設置するため、トラブルに発展するケースは稀です。しかし、**どこが境界になるのかは把握しておくべきです**。ただし、当初の分譲から年月が経過して境界標識が埋もれたり、その後の工事で見えづらくなる可能性がある点には注意しましょう。

CASE 02

地盤が弱い

地盤が弱いエリアでは、地盤沈下や建物の傾きが発生する恐れがあります。建物の外観や設備が希望通りでも、地盤が悪ければ安心して生活できません。**地盤の良し悪しを確認するベストな方法は、「地盤調査報告書を閲覧させてほしい」と住宅会社に依頼することです**。地盤調査報告書には、土地の形状、地質の種類、地盤の硬さ、改良工事の必要性などが記載されています。ただし、一般の方が内容を理解するのは難しいため、住宅会社の担当者に説明をお願いするとよいでしょう。

CASE 03

屋内が暑すぎる・寒すぎる

建物内が暑すぎる・寒すぎる場合、**断熱材の施工が雑だったり、使われている断熱材のグレードが低かったりする可能性があります**。また、断熱材がめくれていたり、剥がれていたりするなどの施工不良は、結露やカビの発生に繋がる重大な施工ミスです。もし発見したら、早急に住宅会社の担当者に連絡しましょう。

CASE 04

点検口がない

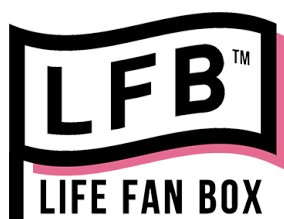
点検口は住宅のメンテナンスや点検のために設けられるものです。これがないということは、大事なところを点検しづらい家だということになります。たとえば、新築住宅でありながら、点検口がないようであれば、そこに**住む人への配慮の足りない住宅と言えます**。配慮不足の設計者や分譲業者が建てた家となれば、購入するべきかどうか、少し慎重に検討した方がよいと言えます。

03
失敗しない住宅選びを知ってもらった所で
知ってもらいたい...

あなたの理想をかなえる家。

LIFE FAN BOX

山口県の新築分譲住宅の事なら



Powered by TAMURA BUILDS

新築住宅



通話無料

0120-927-626

【受付時間】 9:30 ~ 18:00 【定休日】 毎週水曜日 / 第 2,4,5 火曜日



<https://shinchiku.lfb-tamura.jp/>

あなたの理想お家が見つかるかもしれません！

ご相談はこちら！



CLICK!!